

●トラック1:来店

●背景:玄関前(夜)

こんばんは～。
ようこそいらっしゃいませ～。
あ、中へどうぞ！

●背景:玄関(夜)

靴を脱いで奥の部屋までどうぞー。

●背景:廊下(夜)

(イツキが後ろをついていく)

●背景:室内(夜)

そこのソファ座ってくださいーい。
では～……当店にご来店ありがとーございます～。
私、イツキっていーます。本名じゃないです～。ふふっ。
お兄さんのお名前は？

(主人公、名乗る)

……なるほど～。
いいお名前ですね～。
あ、そのスマホいいですね～！
めっちゃ最新ですかあ？

(主人公「結構前のだよ」)

えーっ？ 前のですかあ？
すごーい！ なんゴツくてカッコい～！
私、私、なんかオールドってゆーんですかね？
ちょっと流行からそれたのとか好きなんですよ～♪

友達にそれ言うと「おばさん」って笑われるんですけど、
でもね？ でもね？
色合いとかちょっと古めなのがめ～～～っちゃ愛嬌あっていいな～って♪

(主人公「あ、あの一……」)

あっ！ ごめんなさい！
つい余計な話しちゃいましたあ……！
……あ、そうそう。

(テーブルに載っている誓約書を取る)

これ、誓約書ってゆーらしいんですけど、
なんかあ——ルール？ みたいなやつです。
守らなきゃダメってゆーのをちゃんと理解しましたよーって。
これ、サイン書いてもらっていいですか～？

(主人公、ペンを受け取る)

……うんうんうん。
ありがと～ございま～す。
じゃ、さっそくですけど～……。

(イツキ、タオルを取る)

はいい。
立ってくださーい。
こーやってタオルで隠しておきますので、
脱ぎ脱ぎしてくださいね～。

(主人公「ぜ、全部？」)

はい～、全部ですよ～。
あ、恥ずかしかったらパンツは向こうで脱いでいただいてもー。

(主人公「いや、ここで脱ぐよ」)

あ、脱ぐんですね～？笑

じゃ、お願いしまーす。

……お兄さんって、社会人ですか～？

(主人公「サラリーマンだよ」)

へ～……。

立派なお仕事してる人でも、

こーいうお店に来るんですね～。

あ、もちろんココは健全なお店ですけどね？ ふいふっ。

……なんかあ、男の人がタオル越しに脱いでるって、

ちょっとドキドキしますね……。

終わりましたあ？

あ、靴下だけ残ってますよ～？

……ふい。おっけーですか？

じゃあ――

(イツキ、タオルを広げたまま主人公の腰に巻く)

はい、タオルまきまきしました～♪

脱衣所に案内しますね～。

●背景：廊下(夜)

ココ、お風呂とっても綺麗なんで～……、

居心地いーと思いますよ～。

(脱衣所の前で立ち止まる)

じゃ、ごゆっくり～。

中にある紙パンツを穿いて、戻ってきてくださいね～。

=====

●トラック2:JKマッサージ～初級編～

●背景:室内(夜)

(トラック1の数分後)

(主人公、うつ伏せの状態でイツキがお尻に跨がり背中マッサージ)

んう……ん…………ふう……ん……。

どうですかあ？

んう……ぶっちゃけ、マッサージってあんま経験ないので、

んんん、ン……ん……もっと力入れて～とかあったら、

遠慮なく言ってくださいね～。

んう……んう……ん……ふう……ん……。

ん…………ん……ふう……ん……。

お兄さんって、ロリコンですかあ？

(主人公「えっ？」)

あっ！ ごめんなさい！

悪い意味じゃなくてえ……んうう、ん、ほら、

私、マジのJKじゃないですかあ？

んう、ん……なので、んん、ん……お兄さんは、そーいう子が好きなのかな～……って。

ふう…………ん……ん……。

んく……ん…………ン…………。

ふう……ん……つ、ん……。

あー、でも……んん、んお兄さんはなとなーく……ん、ん、

JKが好きな感じしますよ～？

んん、ん……んう、ん……エッチな意味でっけーよりい……ん、んう、

ん……ふうう、ん……なんか、好きなのかな一つて。うふっ。

んう、ん……ふう、んう、ん……ん……。

そういえば……ん、っ……ん……背中、ちょっと凝ってますよね～。

んんく、ん……ふう、ん………ん……。

ふう、ん、んく、ん……ふう、ん………。

デスクワークなんですかね～……んん、ん……、

ちゃんとほぐして、んんく、ん……ん……温めてくださいね～。

んう、ん……ん、ん……夏も冬も、

ん、んっ、冷やしちゃうと、んん、ンツ、ほら、自律神経？

あれのバランス、悪くなっちゃって……ん、ん、

肩とか首とか凝って……ん、ん、それでほかのとも、

凝ってくみたいですよ～……。

んくう、んん、ん……。

ふう……ん……ん………。

ふう……ん………ん。

さて、と。

次、四つん這いになろっか～♡

ふふふ♡

(イツキ、跨がった状態から足下へ)

(主人公、四つん這いになる)

ありがと～。

いきますよ～？

んう……ん……ふふっ。

この……紙パンツすれすれのところを……、

ゴシゴシ……ゴシゴシ……。

指圧していきますね～……。

(主人公「はみ出たらごめん」)

んう、ん、ん～？ はみ出る？
ふふ。はみ出たら……ん、自分で戻してね～。
ん、ん……触ったら、私怒られちゃうので～。

んんん、ん……ふう……ん……。
ふう……ん……ん……。
うわ……大きくなってるじゃん……。

んう……ふう、ん……ん……。
ン………。
あのー……ん……気持ちいいですか～？

(主人公「気持ちいいですよ」)

ん……ん……あ、よかった～。
ふう、んん、ん……ふう、ん……ふう……ん……。
ちゃんと、満足してね～……。
んうう、ん……ふう……ん、ん……。
んしょ。

(イツキ、立ち上がって四つん這いの主人公に全身で密着)

んうう……。
すごくやりづらいけど～……。

(イツキ、乳首マッサージをする)

ふふふ♡
んんう……んん、ん……。

ふう～～～～……。
んん、ん……ふう……ん……。
どう？
お兄さんのおっぱい、いじっちゃった～……♡

んん、ん、ココは、触っちゃダメって言われてないもんね～……♡
んん、ん……ふう、ん……ん……ん……んく、ん……。

ふう、んん、ん……んん、ん……。
ふう……んくう、ん………。
おっぱいだけじゃないよ～？

こしょこしょこしょ～～♡
んふふ♡ どーだ♡ おっぱいくすぐっちゃった～♡
アハハ♪ お兄さん、ビクビクしてる～♡ 可愛い～♡
んんん、んっ……ふふ♡

んう、ん……ふう……ん、ん……。
あまりいじめちゃっても可哀想だし～……。
そろそろ、四つん這いキツイですよね～？

(イツキ、立ち上がって主人公の足下へ)

じゃあ、仰向けになってくださいーい。

(主人公、四つん這いから仰向けに)

ありがと～。
じゃあ～……、
次は――

(イツキ、主人公に密着したまま股間の上に乗る)

胸の筋肉をほぐして、
デスクワーク疲れをスッキリさせちゃいましょ～♡

=====

●トラック3:JKマッサージ～素股で悪戯～

●背景:室内(夜)

(トラック2の続き)

(主人公が仰向けで、イツキが跨がっている)

いくね～。

んう……んんう……。

と……ふう……ん……。

胸の筋肉も……ん……ちゃんとほぐして、

んう……ん……ふう、ん……ん……。

ふう……ん……ん……く、ん……、ん……。

ふう……んく、ん……。

ふふっ、ん、ん……く、ん……ん……ふう……ん……。

んう……な、なんかあ……。

ハハ……。

んう、ん……ちょっと……反応、してる……？

(主人公「なにが？」)

んう、ん……な、なにが～って、ん、ん……、

その手には乗れませんよ～？

うん、ん……ん……お兄さんのが、ちょっと……ね。

んう……うう……ん……。

ふううう、ふうう、ふうう……。

やだあ……食い込んでる……っ。

ふう……ふう……ん、ん……ん……。

ふう……う、ん……。

(主人公、勝手に腰を動かす)

ひゃわッ！

ううう、ちょっとお兄さんっ？

なにしてるんですかあ？

(主人公「ただ腰動かしてるだけ」)

うううつ、う、う……ツ、
た、ただ動いてるだけって……う、うう……ツ、
そ、そういう感じじゃないようなあ……っ！

やだ……ううつ、う……ツ。
ううう、うつ、ふうう、う……ツ。
お、お兄さんうう……っ。
そろそろやめないと……お、怒りますよお……？
ふうう、うう、うつ……うう、うつ……ううう……ツツ。

ふう、ふう、うう、んん、ん……っ。
ううつ、ん、ん……ふう、うう、う……ツツ。
ダメですってば……ツ。

う〜〜……っ、うううう、う……ツ！
わ、わたっ——こういうのおお……ツツ！

(イツキのみ絶頂)

〜〜〜〜〜ツツ！
うつ！ うううう……ツ！ ふうう、う、うう……ツ！

(主人公「イッた？」)

ふうう、ふうう……っ！
い、イッたって、な、なにが、ですか……？
私、別に……う、ううう、う……ツツ。

(主人公「続けていい？」)

ふう、ふう、うう、うつ、まだ、するんですか……？
うう、う……ツ、もお……んうう、うつ……！

ちょっとだけ、ですよ……？

ふうう、んん、ん……ツ、んう、うう、ん……ツツ。
ふう、ふう……うツ、んん、ん……ツツ！
うう……ツ、もお、なんで、こんなことお……ツ！

(主人公「もっとくつついて？」)

ふう、うう、う……く、くつつけと、言われてもお……ツ。
んううう……ツ！

んううツ、く……ツ、やっぱり、くつつくね……ツ。
ここ、んん、んうう、うツ、壁薄い、から……つ、はあ、はあ……ツ、
こうしなきゃ、声、聞かれちゃう……ツツ。

ふうう、うう、ん……つ。
もお……ううう、ううツ、ん……ツ、
マッサージさせてよお……つ。

ううう、ツ、んう～、うう、う……ツツ。
ふう、ふう、んん、ん……ツ、うう、う……ツツ。
私は、んう、うう……うう……ツツ。

マッサージが好きで……うう、うツ、ん……ツ、
健全なマッサージで稼げる、から、はあ、はあつ、
ココで、働いてるのにい……ツツ。

ううツ、う、うう……ツ、ふう、う……ツ。
はあ、はあ……うう、う……ツ。

(主人公「彼氏は？」)

ふう、うう、く……ツ、か、彼氏……？
いません、けど……。
ううつ、うツ、でも、男の子の友達、多いから、
はあ、はあ……う、うツ、きっと、男の人に触るハイト、

平気かな、って……。

ふう、うふう、う……んうう……ツ、うう……ツ。

(主人公「もっと激しくしていい?」)

はあ、はあ……うう、ん……ツ。

は、激しくう……?

ダメ……っ! ちょっとだけって約束……っ、忘れたの?

んう、ううツ、うう……ツ、ふう、うふう、うツ……!

うううう……ツ!

んう～～っ、うううう、う……ツツ!

んんん、うツ、う～～……うく、うう……っ!

だ、ダメってば……ツ!

う～～っ、ううう……っ、あ、ああ……ツツ!

お、お兄さんう……ツ!

あっ! ああ……ううう、う……ツ!

バカ……ツ、バカ……っ、ううう……ツ!

あああっ、もうダメっ、ダメ……ああっ、ううう、わ、私、

う～～……んううう、う……い、イツちゃう……ツツ。

(主人公「俺も、出る」)

ううツ、う、ううう……ツ!

で、出る……っ?

待って! ダメだよっ? 出しちゃダメ!

ううツ、あっ、ああツ、ううう……ツツ。

誓約書忘れたのお?

う～～……ううううう……ツツ!

あああツ、う～～っ、んん、う……ツツ!

ダメええええええ……ツツ!

(同時絶頂(紙パンツ内射精))

ひゃうわぁッ！

うツツ！ う〜〜〜……んうううう、う……ツ！

ふうう、ふうう……ううう、ん……ツ！

はぁぁぁ……ぁぁぁ、ぁ……。

もおおおお……ツ！

お、お兄さん……ツ。

イツちゃったことは、内緒にしてあげます……ツ！

セクハラも……！

た、ただし……ツ！

私がイッたことも内緒ですからね！？

絶対ですよ！？

それじゃあ私、汚れちゃったから着替えてきます！

お兄さんも紙パンツ替えといってください！

=====

●トラック4:目玉のそけい部マッサージ…そして

●背景:室内(夜)

(トラック3の数分後)

(仰向けのマッサージ。イツキは足の間にいる)

はぁ〜〜〜……。

まだちょっとボーッとします……。

マジで、怒ってるんですからね〜？

もお〜……。

じゃあ、続けますよ？

次は、鼠径部(そけいぶ)から。

んんう……ふううう、ん……んん、ん……。
ふう、んん、ん……んん、ん……。
お兄さん……んん、ん……ど、どうしてまた、その……っ、
なってるんですか……？ それ……。

(主人公「なにが？」)

んう……うう、ん……な、なにがって……そ、それはあ……。
う、うう……んん、んう……うう、ん、んう。
お、おお……おちん、ちん……。

う……ううう……ん……もお……、
お兄さんって、エッチです……。
うう、ん……いまも、まだ……うう、ん、紙パンツ、
うう、ん、膨らんでるし……その、んううう、う……、
イケナイ人だよ……もう……。

うう、う……ふう、ううう……ん、う……う……。
ふう、うう、ん……ん……うく、う……うう……。
ふう……う、ん、うう……ん……う、ううう……。

(主人公「紙パンツ、苦しいな」)

んうう、ん……苦しい？
んう、あ～……紙パンツ、ちっちゃいでもんね～……。
んう………はあ、いいですよ？
……はみ出すくらいは……。

(ペニス露出)

ひゃッ！
ううう……う……ッ。
ふう……う、うううう、う……。

じつは……う、うち、父が仕事でほとんど家、帰らないのもあって……、
母と妹と……女ばかりの家で……。

親戚も女の子だし……うう、ん……。
だから……お、お、おちんちん……見たことがあ……。

(主人公「彼氏できたことないんだ～？」)

んうう、は、はい……彼氏は、その……、
古い言い方ですけど、イコール年齢ってやつ？
んう、う……お店入ったばっかだし……ううう、ん……ん……、
紙パンツから零れたおちん、ちん……少なくて……。

(主人公「小さいからじゃない？」)

ち、小さい……？ ああ……小さいから、はみ出なかったんですか……？
うう……おちんちんって、みんな同じじゃないんだ……。
ふうん……んんう、う……ううう、ん……。

……ん、う、ん……ビクビクしてる……。
ん……う………ん………。

(主人公「触る？」)

んう……へ？ さ、触りませんよ！
んう、う……ん……ていうか、触れません……ツ！
んう……うう、ん……んう、ん……。

(主人公「抜いてほしいな」)

んうう、ん……だ、だから、そういういかがわしいのは、ちょっと……。
うう、ん……んう、勘弁してくださいいい……。

(主人公「そこをなんとか」)

う～……ん、ん……だ、だから……妥協してくださいってばあ……。

(主人公「イツキちゃんだから頼んでるんだよ」)

んう、んう……え～……？

私だからあ……？

んうう……私なんて、全然色気ないのにい……。

(主人公「お願い……」)

……んう、わかったよお。

誰にも言っちゃダメですよ？

とりあえずう——

んううう……うう、ん……ん……こ、こういうので、いいですか……？

制服越しだけど……ううう、ん……ツ、こ、こ、擦りつけてますよ……？

んううう、う……うう……ん……う、う……。

んうう、う……ん……こんな恥ずかしいこと……う、んう、ん……。

ふう……うう、ん……許されるのかなあ……。

うう……ふう、うう、う……つ、ん……ううう、ん……。

ふう、うう……んん、う……ふう、う……。

うう、んつ……く～～～……うう……、

やだあ……。

ううう……ん、う……も、申し訳ないけど……んう、う、その……、

ちよっと、キモい……。

うう……んん、く……うううう、ん、う……。

あつ、お、お兄さんのことじゃないですよ……っ？

うううう、んツ……んん、んう、う……ううう、ん……。

おちんちんの、ことです……っ。

ふう……ううう、んんん、う、ん、んん、ん……。

(主人公「じかに擦りつけてよ」)

うう、ん、う……ん……。

えっ？ じ、じか？ 胸、ですか？

う～～～……んんん、んう、うう……そ、それはあ……。

(主人公「お願い」)

んうう、う……ん……じゃ、じゃあ……
んう……ちょっと待っててください……。
じかはダメ、だけど……。
ブラ越しだったら……ま、まだ、できるかも……。

(主人公「下着可愛い」)

んう、へ？ あっ——
はいい……下着、こ、これ……。
お店用に買ったやつで……。

最初は普段使いしてたんですけど、
友達に勝負下着って言われて、やめましたあ……笑
……あ、さっそくですけど——
これで、ううう、ん、どうですか？

ふう、うう、ん……ブラで盛った谷間の間に……う、
んうう、ん、おちんちんが、入ってますよ……？

んんん、う……ん、ううう……ん……。
ふう……ううう、ん……ふう、ん、ん……。
んんん、う……う、ん……ふうう、う……。

(主人公「もうちょっと激しく」)

は、激しく？
うんん、ん……。
んんんん……っ。
これくらいは、どうですか……？

ふう、ふう、んん、ん……。
はあ、はあ、んん、ん……ふう、ん、んう……。
う～……んんん、んっ、ふう、ん……。

早くすると……んん、ンツ、摩擦熱が、んん、ンツ、
おっぱいの間で、すごいことになるんだけどお……。
うううう、ん、ふう、んん、ん……はあ、はあ、んん、ん……うく、うう、ん……。
ふう、んん、んっ、はあ、はあ、んん、ん……。

(主人公「出る……」)

んん、んっ、で、ですか？
んん、んっ、ううう、ん、じ、自分の手で受け止めてください……。ツ。
ううう、ん、んう、このまま出たら、うう、んツ、私、汚れちゃいます……。ツ。

んううう、くツ、んん、ンツ、ふう、ふう……ううう、ん……。
ふう、んんん、ンツ……んくう、ううう、ん……。ツ。
変なところで、出さないでよお……。ツ。
ううううっ、ん、んうう、う……。ツ。
ああっ、う、待って——

(ぶっかけ射精)

ひゃあああッ！
ううう～～～……う……うう……ツツ。
いっぱいかったあ……。！
ううう、う！ふう、う、ううう……。ツ！

も～……お兄さんのバカあ……。ツ！
うう～、んう、ううう……。ツ！
びちょびちょお……。

うう……はああ……んう……これで、もう終わりでもいい？
んう、マッサージより、こっちのが疲れた……。

(主人公「ねえ？ エッチしようよ」)

……はい？ え、エッチ？
今したじゃないですかあ。

(主人公「違う。挿入だよ」)

そっ、挿入ッ！？

ダメダメダメダメダメッ！

お、お付き合いしてないんだしい！

それにつ、そーいーうのはお店でしちゃイケナイんですよッ！？

(主人公「どうしたらヤッてくれる？」)

どうしたらって言われてもお……。

どんな条件でもダメなものはダメとしか……。

んう～～……。

(主人公「なにか欲しいものある？」)

はい？ 欲しいもの？ 急になんですかぁ……。

えっとえっと……お金、かなぁ……。

私、独り暮らししたいから、そのためにここでバイトしてて……。

(主人公「じゃあこれからも指名で入るよ」)

……へ？ あのお、指名で釣られると思ってるんですかぁ？

どーせエッチしたらもう来ないじゃないですか。

(主人公「連絡先交換するから」)

連絡先い……うーん……。

ダメ。連絡先教えてもらっても、ブロックされたら意味ないもん。

(主人公「住所教える」)

……住所。あ、そっか。わかった。うん……。

連絡先と住所、教えてね。

指名で絶対来るのと……私とのこと、誰にも言わないこと……。

そしたら、その……い、い、いい、ですよ……？

私も、ちょこ～～～っと……シテみたい気もあった、し……。

は、はい……します……エッチ……。

=====

●トラック5:ついに挿入へ

●背景:室内(夜)

(トラック4の続き)

(主人公は紙パンツからペニスがはみ出している)

あ、待って……。

つけるやつない……。

ほらー……あ、あの……うん……アレ。

(主人公「あれって？」)

い、言わせようとしなくてよお……。

う～～……んう……と、とりあえず！

あのー……外に出せば、大丈夫だよな……？

(主人公「うん、たぶん」)

た、たぶんう～？

う～～……ちゃんと保健の授業受けとけばよかったあ……。

じゃあ……、

い、入れます、ね？

こんなの……絶対ダメだと思うけど……。

んう、う……私だって、お、女だし……、

捨てた方がきっと……い、い、イイ女に……っ。

すう……はあ……すううう……。

ンギュツ！

あっ——あっ！ ああああああ……ツツ！

（根元まで挿入）

う～～～……っ！

はあっ、はあ……っ、う～～～……ううう、う……ツ。

は、入っちゃった……ううう、う……。

ちよっと、圧迫感あって……う、う……苦しい……。

（主人公「ほんとに処女だった？」）

うう～～～……うう、う……、

処女に決まってるじゃないですかあ……ツ。

う～……んん、んっ……嘘つきメリット、ないしい……っ。

ふうう、うう、う……んん、う……ツ、うう、う……ツ。

（主人公「動ける？」）

んう、う、う、動き——あ、うん、

私が、動く……。

お兄さんに任せたら……怖いし……。

くうう、んんう、いきます……。

んはあああ……うううう、う……うく、うう～……ううう……ツ！

ああっ、思ったより……ううう、うツ、膣って……狭い……？

はあ、はあ……ううう、うツ、

なんかあ……ううう、うツ、おちんちんで、

お腹も、頭も、パンパン……ツ。

んう～～、うう、ん……ふううう、う……んん、ん……ツ。

うんん、んくう、う……んんく、ん……はあああ、ん……。

あっ、そうだ……。

声、声、声え……っ。
声、隣に聞かれちゃうから、抑えなくちゃ……ッ。
う～～、んんん、んう、もお……うう、ん……っ、
なんで、お金貰って、はあ、はあ、うう、ん、
エッチしなきゃなんだろうお……。

(主人公「風俗なら普通だよ」)

うううッ、ん、んう、ええ？ これ、フーゾクなんですかあ？
んん、ンッ、ふう、う、ん……よく、わかんないい……ッ。
んんぎゅうう、うう……うく、くうう、ん……ッ。

ふう、んんん、ん……ッ、ふう、ううう、ん……ッ。
こっちはあ、うう、ンッ、フーゾクのつもりじゃないんだけどなあ……。
んあっ、あ、あああ……ううう、んく、ううう、ん……ッ。

(主人公「こっち見て」)

んうう、んっ、え？ こっち？
はああ、はああ……っ。
なんですか～……？
んうう、うっ、私、パンパンするのに、忙しいんですが……っ。
ううっ、んん、んく、うう、ん……ッ、んん、ん……。
ふう、んん、ん……ん……ッ、う、う……。

(主人公「キスして」)

んうう、うッ、き、キス？
ふうう、う、うう、や、やだ……。
んん、う、うう……さすがに、そこまでは無理ですよお……！

んくう、んっ、私、女の子としか、キスしたことないしい……ッ。
んんん、あ、あれはまあ、ふざけてたから、ノーカンかも、しれないけどお……。

んんううッ、はあ、はあ……うう、うううッ、んく、う……ッ。
とにかく、キスだけは――

(主人公からキス)

んぷう！？

チュツ！ ダメっ！ んんむう、ちゅ！ イケナイって、ぢゅツ、んんツ！

もお！ ちゅ、んん、チュツ！ バカッ！ アホ！

ちゅん、チュツうう、ん、ツ、ふう、ふう……んぷんん、チュツ！

(イツキ、キスで火照り始める)

ああっ、ダメダメ……ツ！

ううう、んんむ、ちゅう、チュツ！ はあ、はあっ、ちゅうう、チュツ！

んぷんん、ちゅ、あっ、あ……ツ！

ううううツ、んんむ、チュツ！

あッ、んんん、ちゅ！ うぶ、んん、ちゅ！

ああああッ、ダメ……イツちゃうよ……ツ！

んんん、ちゅう、チュツ！ ダメってば……っ、あ、んむううう、チュツ！

イク……ツ、イクうううううう……ツツ！

(イツキのみ絶頂)

ううううううツツ！

はあッ、はあッ……んう～～っ、うううう、ん……ツツ！

んあッ、あ、あああ……ツツ！

イツちゃった……ツ。

ううううう、んう、う～～……う……ツツ！

んんん、ツ、ん、ごめんなさいい……しんどいです……。

う～～……んんん、ンツ、はあ、はあ……ツ。

ううう、んく、ううう、ん……はあ、んん、ん……ツ。

気持ちい……ううう、ん、ん……やだ、んうう、う……、

んあああッ——あああああッ！

ううう、んんく、うううん……ツ！

はあ、はあっ、んう～～、うううう、ん……ツツ！
んんん、くう、んん、ん……ツツ！

(主人公「そろそろ、ペースあげて？」)

んうううツ、う～～つ、んん、んつ……！
ふう～～、んんん、んく、ううう、ん……ツツ、んん、ンツツ！
ぺ、ペースう？
うう～～つ、んんん、んくうう、ん……ツツ！
じゃ、じゃあ……ツ、私なりに、ペースをお——

う～～～～……んうう、う……つ！
これで、どうですか？
うううつ、ふう、ううう、う……ツ！

初めてなんですから……つ、こんな、うう、うツ、動けるだけでも、
すごいと思うんですけどお……。

ううう、ん、はあ、はあ……う～～つ、んん、ん……ツ。
ふう、うううツ、う～つ、んん、ん……ツ！

う～～つ、悲しい……ツ！
悲しい、けどつ、んう～～つ、んん、ん……ツツ！
気持ちいい……ツツ！

んんぐう、ううう、う……つ！
ふう、うううツ、んくう、ん、うううう……ツツ！

(主人公「出すよ」)

んうう、うつ、で、出ます？
う～つ、んん、ンツ、はあ、はあ……ううう、う……ツツ！
わかった……つ、ううう、ん……ツ。

やっと、終わり……つ！
ふう、ふう！ 早く、終わってえ……つ！

んうううう、うツ、うくうう、ん、んううう……ツ！

早く……っ、ぴゅっとして……ツ！

う～～ツ、んっ！

はあっ、はあ、はあ……ツ！

出して……ツ、ください……ツ！

イクう～～～～～～……ツツ！

(ペニスを抜く)

う～～～～～～ツツ！

(ペニスが抜けると同時にイツキ絶頂)

(ぶっかけ射精)

アアアアアア……ツツ！

う～～っ、んうう、はあ、はあ……ツ！

う～、ううう、ん……ツ！

イツちゃったあ……あああ、うう、んんく、ん……。

ふううう、ん……それと……お兄さんの精液が……ベとベとお……。

うううう、んくう、う……ん、うう、う……。

満足、してくれましたか……？

んう、ん……なんとか、やりきりましたあ……。

=====

●トラック6:お掃除からの濃厚フェラ

●背景:室内(夜)

(トラック5の続き)

(騎乗位で絶頂した後)

ふうう、ふうう……んん、ん……。
あ……。

あの一……んう、ん……ちよつと、
気が変わっちゃった～……。

ねえねえ？
おちんちん……舐めていい？
んう、ん、どーせ処女捨てたし……、
んん、ん……経験して……彼氏できた時のために、備えても……いいかなー……って。

(イツキ、主人公の股ぐらに移動)

ん……したことないけど、覚悟を決めて……舐める。

(舐めフェラ開始)

れろれろれろ……んうう、れろ、れろッ。
ちゅ、んん、れろ、れろッ、ちゅんん、ちゅ……ッ。
ぷちゅんん、チュツ……んん、ちゅる、んんむ、ちゅ……ッ。

う～……まずい……。
れろ、ちゅん、チュツ……れろれろ、ちゅんん、ちゅく、ちゅ。
んぷぷ、ちゅ、んんむ、ちゅんん、ちゅッ。
れろ、れろ、んん、チュツ……彼氏いる女の子って、すごいなあ……。
れろれろ、ちゅう、ちゅ……どうして、こんな味……ちゅ、ちゅう、
舐められるんだろお……。

ちゅ、んん、ちゅ……れろ、れろ……ちゅ、ちゅ……んん、チュツ。
んう～……綺麗になった、かな……？
れろれろ、ちゅ……んん、ちゅっ、れろ、れろ、ちゅん、ちゅ……ッ。
ぷちゅ、ちゅ……んん、チュツ……れろ、れろ、ちゅん、ちゅ。

ふう～……んう、どうかな？
綺麗に、できたよ？

(主人公「啜えてみてよ」)

……く、啜える？

う～～……こんなの、啜えられるかな～……。

まあ、やってみるけど……。

(啜えフェア開始)

んむうう、ちゅ、ズズズ……ぷちゅ、ちゅ、んんん、ちゅる、チュツ。

んぷぷぷう、ちゅるる、チュツ……これで、どう？

チュツ……ズズズ、んぷ、ちゅる、ちゅ……んん、チュツ。

ふう、んんむ、ちゅツ……んくん、ちゅる、ちゅ……ツツ。

苦しいけど……んむう、チュツ……ズズ、ちゅ……んぷ、ちゅ……ツツ。

んんぷ、ちゅ……ちゅうう、チュツ、ズズズ、んむううう、チュツ。

ちゅっ……んん、ちゅる、チュツ。

がんばって、ちゅる、チュツ、んん、ちゅ、射精させてみたい、かも……。

んんむう、チュツ……ちゅる、チュツ、んんむう、チュツ、チュツ！

んぷ、ちゅる、チュツ……んんん、ちゅ……ツ！

ズズツ、ちゅる、ちゅ、ちゅうううう、ちゅ……ツツ。

う、んんむう、ちゅ……ツ、ズズズツ、ちゅう、ちゅ……、

わ～……ちゅうう、チュツ、お兄さん、すごい感じてる……。

ちゅるる、チュツ……下手なのに、ちゅ、ちゅ、自分でも、頑張れてるかも……♡

ちゅ、んむうう、チュツ、ズズズツ。

ちゅるう、んん、チュツ、んぷ、ちゅうう、チュツ。

んぷうう、ちゅ……ちゅるる、チュツ、んんむ、チュツ、ズズズズツ。

んぷ、ちぢゅ、チュツ……んんむう、ちゅう、ちゅ……ツツ。

(主人公「で、出るッ」)

ちゅうう、ちゅ、ん？ ちゅう、チュツ。

はい、ちゅう、ちゅ、出してください……っ。

ぢゅう〜〜〜っ、ぢゅ……ッ！

手で、受け止めますので。

ぢゆるるるる、ぢゅ、ずず、ぢゅッ。

(主人公「飲んで……ッ」)

ぢゅうう、ヂュッ、へ？

の、飲む？ んむうう、ぢゆる、ヂュッ！

でもっ、ぢゅ、ぢゅううううううッ！

(口内射精)

んぷうッ！？

けふッ！ んんん、ぢゅぼッ！ ぢゅうううう、ヂュッ！

んんぷううう、んっ！ うぷ、んううう、ぢゅぼ、ぢゅ……ッ！

ふううう、ふう……ッ！

いいいい、いっぱいいいい……ッ！

けほっ、んううう、ん……ッ！

ぷひゅううう……ッ！

んんくううう、ん……っ、せ、せーえき……どーしゅりえぱ……。

(主人公「飲んで？」)

んうう、んっ、の、飲みゅ？

こりえ、飲んでれへーきらんれしゅか？(飲んで平気なんですか？)

(主人公「平気だよ」)

んうう、ふう、ふう……ッ。

じゃ、じゃあ……、

ごく、ごく、ごく、ごく……ッ。

ぷはあああああ！

んう～……んん、ん……飲んじゃった……。
う～～……喉に絡むう……うぷぷ……んう……。
こんなクサいの、溜めてたなんて……びつくり……。

……あ、わ、悪口じゃないですよ？
そのっ……クサくて、ちょっと……。

んう……く……ん……。
ふう……ん……。
あの、もうちょっと時間ありますよね？

よかったら、
もうちょっとだけ……いい、ですか？
あのー……一回経験したら、ちょっと……ちょっと、
楽しく、なっちゃって……♡

=====

●トラック7:JKマッサージ～膣内で連続生施術～

●背景:室内(夜)

(トラック6の続き)

んう……あの、起きてください。

(主人公「なんで？」)

いいから……。
んう……ありがとーございます～……。
これで――

(イツキ、座った状態からバックの体勢に)

エッチ、しませんか？

いつも恥ずかしくて……自分でするのさえ、抵抗あるけど……、
んう、ん……妹が彼氏とのこと言うてくるから、その……、
内心、興味はあって……。

(主人公、座ったままバック位置へ)

来て来て来て……。
んう、う……んん……こんなタイミングじゃなきゃ、できないし……。
うう~~~~~ツツ！

(根元まで挿入)

んくツ！
あっ！ あああッ！ ふうう、ふう、んう~~つ、んん、ん……ツツ！
入ったあ……♡
おちんちんって、すごい……っ。

ひゃううう！ あっ、ああッ！
んう~~つ、うううう、んっ！ あ、ああッ、んツ！
はあ、はあ、はあ、はあ……っ！

んう~~つ、んくう、うううう、ん……ツツ！
はあッ、はあッ、んう~~つ、んくツ、んう~~……んん、ん……ツツ！
お、お兄さんっ、いきなりは危ないって……ツツ！

ううう~~つ、んん、ンツ！
はあ、はあッ！ んくう~~つ、んうう、んツ！
はあ、ッ、あ、ううう、んツツ！

気持ちい、うう、ん、んうううツ！
はあ、はあッ、んう~~つ、うううう、ンツツ！

(主人公、胸を揉む)

ひゃ！ あっ！

お、おっぱ——あっ！

んうう、ンツ！ 胸は、あつ、うううツ、そんな揉まれたら……っ！

ううううツ、んう～～ツ、んん、ん……ツツ！

はあつ、はあつ、ああつ、う～～つ、だ、ダメだよお……！

イツちゃうってば……ツ！

はあ、はあつ、ん、んっ、はあ、はあ……ツ！

(主人公「一回出していい？」)

んう、んっ、え？ お兄さんも？

(主人公「狭すぎる……ツ」)

んううう、うツ、せ、狭いって言われても……っ。

そ、それって、んうう、ンツ、膣のこと？

んうう、ンツ、はあ、はあ……ツ、私、自分でやってないよ……っ！

んう～～～～……っ！

ああああツ、ううう、んく、ううううツツ！

待って待って待って……ツ、あああああ……ツツ！

激しいのはっ、まだ慣れてないからあ……ツ！

んう～～～～～ツ！

ううううツ！ ふう、ふう、うううツ、ダメだあ……ツ！

うううツ！ お兄さんのエッチいッ！

ああああツ、ダメダメ！ うあああツ！ イツちゃうう！

(主人公「中に出していい？」)

はあつ、はあつ、な、中あツ？

中って！ んうう、うツ！

し、子宮に出したら妊娠するんだよねツ！？

んうううツ、ん、んう！ ダメダメダメ！

私まだそーいうのはちょっと！

(主人公「出るツツ」)

ダメえええ~~~~~ツツ！

(同時絶頂(中出し))

んあああああツツ！

うぎゅう~~~~ツツ！

んうツツツ！ あふツ——ううツ！

んくツ！ はあ、はあ……つ、う~~つ、んん、ん……ツ！

ふううつ、ふうう……んく、うう、ん……ツ！

お兄さんっ、バカ……アホ……どエッチい……！

(ペニスを抜く)

んぎゅう……っ！

(主人公、膝立ちのまま少し後ろへ)

はあ、はあ……っ！

んう、んう、ん……。

(イツキ、バックの体勢から正常位の体勢に)

はあ~~……んう、汗だくう……。

ふう、んう……ちよつと休みたいい……。

(主人公、イツキとの距離を詰める)

あ……ツツ！

ちよつと！

勝手に股のあいだに入らないでよお！

ひんうううツツ！？

(根元まで挿入)

あああッ！

うう～～～ッ！ こ、声えッ！

んうううッ！ うッ！

はあ、はあッ、んう～～つ、ううう、ンツッ！

はあ、はあッ！ か、勝手に続きしないでよお！

んく～ッ、ううう、んっ！ 中に出したの、怒ってるのにい……ッ！

んうううッ、ンツ、んッ！

はあッ、はあッ、んう～つ、ううう、んく、くッ！

はあ、はあッ、ううう、ん、んうう、ンツ！

あああッ、やだッ、ううう、んッ、気持ちいい……ツッ！

んう～～つ、んん、ん……ッ！

気持ちいいッ、けどお……う～～つ、んうううッ！

み、みんな真面目に、はあ、はあッ、この部屋、

使ってる、のに……っ！

はあ、はあッ、あッ、ううう、ンツ！

ちょっと、罪悪感……ッ！

うううッ、ん、ンツ！

余計なサービス、しなきゃよかったかな……ッ！

んううッ、うううッ、ンツ、はあ、はあッ！

うううッ、ん、んっ、で、でもね？

はあ、はあッ、んう～～つ、ん……ッ！

気持ちいいから、もう、なんでもいいって……ッ！

はあッ、ん、んううッ、そう思っちゃう気持ちも、あッて……ッ！

ふう、んうう、んっ！ はあ、はあッ、んう～～つ、ううう、んッ！

ほんと、気持ちいい……ッ！

エッチって、すごい……ッ、んううう……ッ！

ちょっと、病みつきになっちゃう……ッ！

(主人公「もう一回、中出ししていい？」)

んううッ、んっ、中？

はあ、はあっ、うんっ、中、いいよ……ッ♡

んううっ、ん……ッ、たぶん、なんとかなるし……っ。

んう、ンッ、私、今日の運勢最強だったから、ん、ンッ、ヘーキッ。

んう~~~~……ッ！

あああッ！ う~~~~っ、んんん、ンッ！

気持ちいいがッ、あああッ、すごいすごいッ、奥来るううう……ッ！

んうううッ！ アアッ！ はあ、はあッ！

んう~~~~っ、んん、ンッ！

はあ、はあッ、うくう~~~~っ、ん、ンッ！

あっ、んうああっ、うう、ンッ！

やッ、ああっ、んん、ん……ッ！

ふう、んう~ッ、ウウウ、ンッ！

いいよっ♡ もうッ、ん、いいッ♡

出してよッ♡ んうう、ンッッ！

お兄さんのッ、精液ッ、はあ、はあッ！

私にッ、はあ、はあっ、私のっ、ママになれるとこにッ、

いいいっ、いっぱい、出して……ッ！

イッてええええええええッ♡♡

(同時絶頂(中出し2回目))

んやあああ~~~~……ッッ！

ううううッ！

んぎゅううッ！ あっ——あああッ！

あ~~~~……どくどく、注がれてるう……ッ♡

んくう、うう……ん……ッ。

あ～……うう、恋愛も知らないくせに、
んうう、ん……私、こんなイケナイこと、知っちゃったんだあ……。

んう、ん……んう、ん……。
でもお……、

いつも恥ずかしかったエッチなこと……、
これ経験して……なんか、乗り越えられたって感じたかも……。

……ねえ？
これからも来てくれるんだよね？
約束したもんね？

それに……JKじゃなくなっても、
別のメンエス行っても……お兄さんは私をず～～～っと指名するの。
私の初めてあげたんだから、それくらいいいよね？
ふふふ♪